

肝機能・肝代謝・肝疾患に関するELISA Kitや抗体を取り揃えています！

肝研究関連製品

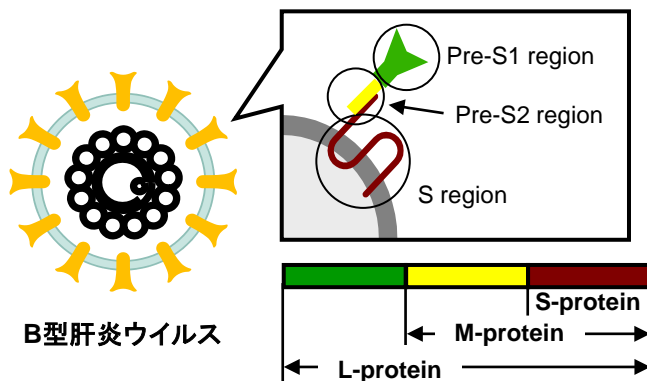


★ HBVの感染や感染機構の研究に！

B型肝炎ウイルス表面抗原定量ELISA Kit

● HBV表面抗原の領域別に測定可能

B型肝炎ウイルス(HBV)の表面抗原にはS抗原、M抗原およびL抗原の3種類があります。L抗原はSドメイン、Pre-S2ドメイン、Pre-S1ドメインの3つのドメインで構成されており、M抗原はSドメインとPre-S2ドメインで、S抗原はSドメインのみで構成されています。これらのドメインはB型肝炎ウイルスが感染する際にそれぞれ重要な役割をもっており、Pre-S1ドメインは宿主細胞である肝細胞の認識、Pre-S2ドメインとSドメインはウイルスが肝細胞へ感染する際の侵入機構に重要と考えられています。血中のSドメインの検出は感染患者の同定に広く用いられています。



特長

- ◆ ヒト血清中の測定が可能
- ◆ 高感度測定が可能
- ◆ 遺伝子組換え抗原使用で安全
- ◆ プレコートサンドイッチ法で高い特異性
- ◆ 最速90分での測定が可能

製品名	容量	製品コード	価格(税別)
HBs S Antigen Quantitative ELISA Kit, Rapid-II	96回	BCL-SHP-21	¥60,000
HBs Pre-S1 Antigen Quantitative ELISA Kit, Rapid	96回	BCL-S1HP-01	¥80,000
HBs Pre-S2 Antigen Quantitative ELISA Kit, Rapid	96回	BCL-S2HP-01	¥80,000

【関連製品】

➤ B型肝炎ウイルス表面抗原

● 組換え酵母由来の遺伝子組換え抗原で感染性がなく安全！

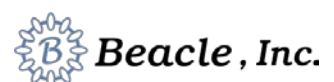
製品名	容量	製品コード	価格(税別)
HBsAg L-Protein (Recombinant)	100 µg	BCL-AG-01	¥80,000
HBsAg L-Protein-ST type (Recombinant)	100 µg	BCL-AGS-02	¥80,000
HBsAg-XT type (Recombinant)	100 µg	BCL-AGX-02	¥80,000

➤ B型肝炎ウイルス表面抗体

● ウェスタンブロットングに使用可能

製品名	容量	製品コード	価格(税別)
Anti-Pre-S1 antibody, mouse-mono-1	100 µg	BCL-AB-01	¥30,000
Anti-Pre-S1 antibody, mouse-mono-2	100 µg	BCL-AB-02	¥100,000

本ページ掲載の製品は株式会社ビークルの製品です。



★ 肝細胞分化のモニタリングにも使用できます！

Alpha Fetoprotein / Albumin ELISA Kit

Alpha Fetoprotein (AFP)、Albumin (ALB) はそれぞれ代表的な初期肝細胞マーカー、初期～成熟肝細胞分化マーカーとして知られており、肝分化の進行とともに細胞外に分泌されます。多能性幹細胞 (iPS細胞・ES細胞) から肝細胞への分化過程において、培地中に分泌されたこれら分化マーカータンパク質を測定することで、分化培養を維持したまま肝分化の状態をモニタリングすることができます。

そのほか、AFPは急性肝炎・肝硬変・原発性の肝癌で血中濃度が急上昇することから、肝臓病の早期発見や特異的診断法に役立つ腫瘍マーカーとしても古くから注目されてきました。一方、Albuminは肝臓で合成され腎臓でろ過されるため、肝機能、腎機能の状態を診断する指標にもなっています。糖尿病性腎症で微量のAlbuminが尿中に認められることも明らかになっており、糖尿病性腎症の早期マーカーとしても注目されています。

製品名	容量	製品コード	測定範囲	反応時間	検体	価格(税別)
Human Alpha Fetoprotein (AFP) EIA Kit	96回	MK151	2.5~160 ng/ml	RT 60分	血清、細胞培養上清	¥111,000
Human Albumin EIA Kit	96回	MK132	2.5~160 ng/ml	RT 120分 + RT 60分	血清、血漿、尿、細胞抽出液、細胞培養上清	¥110,000

- 特長**
- ◆ ウシ抗原への交差性がなく、ウシ血清培養上清でも測定可能
 - ◆ 高感度で、微量分泌発現タンパク質でも培養上清をサンプリングするだけで測定可能
 - ◆ 簡便な操作で測定が可能なプレコートタイプ

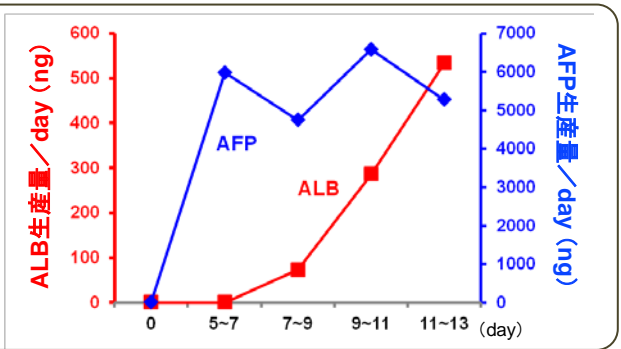
測定例

未分化細胞の肝分化過程におけるAFPおよびALB量の測定

未分化細胞の肝分化誘導を行って継時的に培養上清をサンプリングし、Human Alpha Fetoprotein (AFP) EIA KitならびにHuman Albumin EIA Kitを用いてヒトAFP量とALB量を測定した。

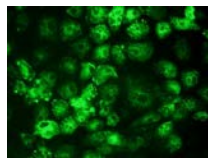
肝分化の過程で培養上清へのAFPおよびALBの分泌が認められた。

※グラフ中、横軸は培養期間、縦軸は各培養期間中1日あたりに培養液1 ml中に産生されたAFP、ALBの総量 (ng) を表す。

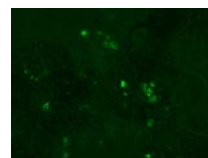


【関連抗体】 ● 免疫組織染色に使用可能

製品名	容量	製品コード	サブクラス	用途	特異性	価格(税別)
Anti-Human Alpha Fetoprotein, Monoclonal	0.1 mg	M225	Mouse IgG ₁	IHC ICC WB	ヒトAFPに特異的。ブタ抗原に交差、マウス抗原に弱交差。ウシ、ラット抗原には非交差	¥66,000
Anti-Human Albumin, Monoclonal (Clone hAlb3-7A)	0.1 mg	M226	Mouse IgG ₁		ヒトAlbuminに特異的。ウシ、ブタ、ウサギ、ラット、マウス、サル抗原に交差しない。	¥66,000
Anti-Mouse Albumin, Monoclonal (Clone M-Alb 151-1)	0.1 mg	M234	Rat IgG ₁		マウスAlbuminに特異的。ヒト、ラット、ウシ、ブタ、ヤギ抗原に交差しない。	¥66,000
Anti-Rat Albumin, Monoclonal (Clone R-Alb 214A-1)	0.1 mg	M235	Mouse IgG ₁		ラットAlbuminに特異的。ヒト、マウス、ウシ、ブタ、ヤギ抗原に交差しない。	¥66,000



Anti-Human Alpha Fetoprotein, Monoclonal (製品コード M225) を用いて、肝細胞分化の初期段階にある細胞 (誘導開始7日目) を免疫蛍光染色



Anti-Human Albumin, Monoclonal (製品コード M226) を用いて、肝分化誘導15日目の細胞を免疫蛍光染色

・本チラシで紹介した製品はすべて研究用として販売しております。ヒト、動物への医療、臨床診断用には使用しないようご注意ください。また、食品、化粧品、家庭用品等として使用しないでください。・タカラバイオの承認を得ずに製品の再販・譲渡、再販・譲渡のための改変、商用製品の製造に使用することは禁止されています。・本チラシに記載された社名および製品名は、特に記載がなくても各社の商標または登録商標です。・ライセンス情報については弊社ウェブサイトにてご確認ください。・本チラシ記載の価格は2016年4月1日現在の希望小売価格です。価格に消費税は含まれておりません。

2016年3月作成G

タカラバイオ株式会社

東京支店 TEL 03-3271-8553 FAX 03-3271-7282
 関西支店 TEL 077-565-6969 FAX 077-565-6995
 TaKaRaテクニカルサポートライン
 TEL 077-565-6999 FAX 077-565-6995
 Website <http://www.takara-bio.co.jp>
 Facebook <http://www.facebook.com/takarabio.jp>

取扱店